



対面とオンラインの  
ハイブリッド開催

お申込みは  
こちらから↓

2024年 8月 10日 (土)

10時～18時 (受付9時半)

会場：品川駅近くの会場・オンライン  
(参加者に詳細をお知らせします)



# TCPT第2回年次大会

2024年度東京プレイセラピーセンター第2回年次大会を開催いたします。第1部では、プレイセラピストの役割を地域貢献の視点を基に考えます。プレイセラピストが子どもを支援する時に、保護者や地域との連携や、地域に自らが出向いていって予防的な支援をすることは欠かせません。災害支援などの緊急時に限らず、日常の支援から、子どもや家族を地域で支えるところにプレイセラピストがネットワークを構築することが重要です。地域で親子の遊び場を展開する「プレーパーク」についてプレイセラピストが理解を深めることを通して、遊びとは何か、子どもとは何か、支援とは何か、を広く深く考える機会を持ちます。会員以外の方も参加可能な講演とワークショップになります。午後の第2部は、会員の方限定の、CPT、CPT-Sによるワークショップを開催します。終了後は会員同士の交流会を開催しますのでお時間がある方はぜひご参加ください。(詳細は別紙またはWEBをご覧ください)

9:30	受付・開場
<b>第1部</b>	
10:00   13:00	<b>講演・ワークショップ</b> <b>一般社団法人TOKYOPLAY代表 嶋村仁志氏</b> プレーパーク： 遊びと子どもと大人×地域での子育て支援
13:00   14:00	休憩
<b>第2部</b>	
14:00   15:30	<b>ワークショップ</b> <b>橋本佐枝子 CPT™</b> 子どもと養育者の関係性を紡ぐプレイの力 ～児童養護施設での取り組みを通して～
15:30   15:45	休憩
15:45   17:15	<b>ワークショップ</b> <b>小川裕美子 CPT-S™・湯野貴子 CPT-S™</b> Prism of Isms： プレイセラピーにおける文化を考える
17:15   18:00	<b>会員同士の交流会(自由参加です)</b>

## 第1部講師 嶋村 仁志氏

上智大学卒業後、英国リーズ・メトロポリタン大学社会健康学部プレイワーク学科高等教育課程修了。

1996年に羽根木プレーパークの常駐プレーリーダー職に就いて以降、プレイワーカーとして川崎市子ども夢パーク、プレーパークむさしのなど各地の冒険遊び場のスタッフを歴任。その後フリーランスとなり、国内外の冒険遊び場づくりをサポートしながら、研修や講演会をおこなう。

2010年「すべての子どもが豊かに遊べる東京」をコンセプトにTOKYO PLAYを設立。2005年から2011年までIPA(子どもの遊ぶ権利のための国際協会)東アジア・太平洋地域副代表を務め、現在はTOKYO PLAY代表理事、日本プレイワーク協会代表理事、大妻女子大学非常勤講師。

嶋村氏インタビュー記事

\*「ほいくる」:

<https://hoiclue.jp/800011422.html>

6CEU

CEU: 認定プレイセラピスト取得のために必要となる単位です

\*臨床心理士ポイント申請予定です。

参加費 7,000円  
参加お申込み

Googleフォームにてお申し込みください

<https://forms.gle/fGZjS8dfh4WjFsQ4A>

申込受付期間：3月15日(金)～7月26日(金)



お問い合わせ先はこちら

一般社団法人東京プレイセラピーセンター

Email [tokyocpt@gmail.com](mailto:tokyocpt@gmail.com)

最新情報はWEBでもご確認いただけます!

[www.tokyocpt.org](http://www.tokyocpt.org)

WEBはこちらから→

